

令和2年度 外部行政評価委員会 評価対象事業一覧

※令和元年度決算に基づくリスト

(単位 千円)

通し番号	整理番	所属名称	事業番号	事業名称	節名称	説明名称	令和元年度 決算額 (千円)	1次評価				2次評価			
								妥当性	有効性	効率性	総合評価	総合評価の理由	コスト投入の方向性	成果の方向性	意見等
1	9	総務課	11	情報通信事業	委託料	大山チャンネル作成委託料	30,071	B	A	B	B	ソフト面に関しては、自主制作番組の外部委託等、サービス内容の向上に努めているが、ハード面では昨今の情報化社会により、インターネット接続環境の更なる高速化が求められるとともに、利用者のニーズに沿った環境整備が必要である。	維持	拡充	若者は見ないのではないか。加入者のうち、大山チャンネルを視聴している人がどれくらいいるのかわからないか？データがとれるかどうか確認をしておくこと。
2	18	企画課	839	ふるさと応援基金事業	委託料	ふるさと納税返礼品発送業務委託料	1,420	A	A	B	A	梨関係の返礼品は数量、種類が多く、事務の効率化の観点からその発送業務を委託することが妥当である。	維持	維持	全体的な経費は5割で押さえてもらわないといけないが委託に出すことも検討すること
3	22	企画課	1255	鳥取大学連携事業	負担金補助及び交付金	鳥取大学連携事業補助金	20	A	B	A	A	大山町と鳥取大学の連携協定の目的に合致した事業で学生が大山町を訪問する。訪問の成果を大山町へ還元するため、実際に学生が負担した交通費相当額を補填することは妥当。	維持	維持	学生が入ることで課題解決より地域活性化の面が強い。職員の人手はとられている。額は小さいが、実績が出ているか？町にとっての成果的なところがどうか、である。
4	23	企画課	628	大山恵みの里プロジェクト推進事業	負担金補助及び交付金	大山恵みの里づくり促進事業補助金	19,500	C	C	C	C	会社への出荷が町内生産者の収入の一部となっている意味で存在価値はある。ただし、その運営母体として会社が妥当か否か検証は必要。また、同様の効果をあげるための他のスキームは多数ある。さらに、会社の経営方針の転換、内部人材の育成、財政的な自立等課題は山積している。	縮小	拡充	1次評価のとおり。1次評価の改善内容によると縮小・拡大。

令和2年度 外部行政評価委員会 評価対象事業一覧

※令和元年度決算に基づくリスト

(単位 千円)

通し番号	整理番	所属名称	事業番号	事業名称	節名称	説明名称	令和元年度 決算額 (千円)	1次評価				2次評価			
								妥当性	有効性	効率性	総合評価	総合評価の理由	コスト投入の方向性	成果の方向性	意見等
5	26	企画課	765	地域自主組織育成支援事業	負担金補助及び交付金	地域自主組織育成支援事業補助金	25,216	A	A	B	A	住民主体のまちづくりは必要不可欠であり、組織活動が軌道にのるまでの財政的な支援は引き続き必要。ただ、収益事業等により自主財源が発生している組織やまちづくり活性化交付金の収入等を加味した補助金額について検討していく必要あり。	維持	拡充	当初設立3年間限定補助金だった。永久に補助金維持継続は考えていない。金額的にどうか、イベント件数でなくイベントで地域がどう変わったのか？担当課で時間かけて話をしていく。
	27	企画課	765	地域自主組織育成支援事業	負担金補助及び交付金	大山町まちづくり活性化交付金	1,703	A	A	B	A	住民主体のまちづくりは必要不可欠であり、組織活動が軌道にのるまでの財政的な支援は引き続き必要。ただ、各自主組織により交付金額差が大きい、算定期間が4月～翌年3月となっていることから補正対応が必要かつ各自主組織でも予算が立てにくい等の改善点があることから見直しの必要あり。	維持	維持	ふるさと納税部分だけで将来も充当できればいいが、これこそ、不公平な行政運営。「26、地域自主組織育成支援事業補助金」と併せて考え方を整理していった方がいいと思う。
6	32	企画課	817	移住定住促進事業	負担金補助及び交付金	移住定住助成金	23,475	C	B	C	C	補助制度は令和元年度で終了するが、移住者を呼び込むためのインパクトはあるので、これまでの事業効果を継承しつつ、補助制度を時代の要請に即すように見直した、新たな補助制度の創設の検討が必要。	縮小	縮小	1次評価のとおり。1次評価の改善内容によると縮小・縮小。
	114	建設課	817	移住定住促進事業	負担金補助及び交付金	宅地造成事業補助金	10,000	A	B	B	A	民間主導による宅地開発は町内では実績が乏しく、本事業は起業を促すためには有効な手段であり、計画どおり継続することが適当である。	維持	維持	土地代を安く分譲するほうへ、業者が使ってくれるとよいが見えてこない。

令和2年度 外部行政評価委員会 評価対象事業一覧

※令和元年度決算に基づくリスト

(単位 千円)

通し番号	整理番	所属名称	事業番号	事業名称	節名称	説明名称	令和元年度 決算額 (千円)	1次評価				2次評価			
								妥当性	有効性	効率性	総合評価	総合評価の理由	コスト投入の方向性	成果の方向性	意見等
7	41	企画課	1341	こどもと楽しいまちプロジェクト事業	委託料	こどもと楽しいまちプロジェクト委託料	3,171	A	A	B	A	プロジェクト形成された取り組みは、実行前に、コロナ禍に見舞われた。取り組み内容は総合教育的側面もあり、事業性はとても高いと評価する。2019年度プロジェクトの準備は整っているため、あとは実施するのみだが時期は未定。	維持	維持	声を大きくした人のみの意見が通っている。今年度出来なかったら地方創生事業でもあり、財源ないので事業としてはいったん区切り。
8	48	企画課	1296	地方創生推進事業(商工振興費分)	負担金補助及び交付金	起業支援補助金(地方創生推進事業)	5,000	A	B	B	B	事業規模が大きく、地域再生等の基盤となりえる事業を創設する可能性がある。 対象を創業に限定せず、新規事業の立ち上げなどにも広げる等柔軟な運用を行い、制度の使いやすさについてはやや改善が必要。	拡大	拡充	R3で終了、最終年度につき拡大拡充
9	70	健康対策課	155	健康づくり推進事業	扶助費	脳ドック助成事業	545	B	B	B	B	近年、申請者数が減少傾向にあり情報発信の検討が必要。	維持	拡充	以前、結果が届くのが遅くて健康指導に至らず効果的ではないというような話を聞いていたが・・・。

令和2年度 外部行政評価委員会 評価対象事業一覧

※令和元年度決算に基づくリスト

(単位 千円)

通し番号	整理番号	所属名称	事業番号	事業名称	節名称	説明名称	令和元年度 決算額 (千円)	1次評価				2次評価			
								妥当性	有効性	効率性	総合評価	総合評価の理由	コスト投入の方向性	成果の方向性	意見等
10	89	観光課	252	観光費（一般）	負担金補助及び交付金	イベント補助金	3,978	C	B	C	C	町民が主体となつて行う地域活性化・魅力発信のためのイベント運営に対する補助であるので必要な事業であるが、実施主体の高齢化やボランティアの減少により、イベント開催の継続が困難と予想されることから、今後、実施主体の見直しが必要である。	縮小	維持	毎年同じコメントになる。進めているのか？自分達でされるならそれで良いし、町職員がしないと出来ないのなら止めること。コスト減とは、実働職員人件費の減。
11	91	観光課	1211	大山町観光協会支援事業	委託料	観光案内業務委託料	12,365	A	B	B	B	現状、大山観光局への委託は妥当である。令和元年度中に大山観光局独自事業との整理・検討を行った結果、令和2年度は町負担コストの削減につながった。	維持	拡充	成果指標が無い。昨年度の事務事業評価で満足度調査をするようにコメントしたがやっていない。成果指標に反映できるようにしてください。観光案内業務に経費を掛けすぎである。他町との比較も見えない。町が10割みるなら直営で良いし、翻訳機が入ったら高度人材は必要なくなるのでは。
	92	観光課	1211	大山町観光協会支援事業	負担金補助及び交付金	大山町観光協会大山支部補助金	434	B	B	B	B	平成30年度から、3支部の連携について各支部の代表者数名で協議を開始している。今後、3支部が連携して活動ができる、海側地域が一体となった観光施策が必要と考える。海側の連携が機能すると、山と海との連携がスムーズに進むのではと考えている。	縮小	拡充	そば打ち講習会の目的、参加者は会員か？大山支部主体で行う観光事業としてやることを補助金使ってしてもらおうこと。

令和2年度 外部行政評価委員会 評価対象事業一覧

※令和元年度決算に基づくリスト

(単位 千円)

通し番号	整理番	所属名称	事業番号	事業名称	節名称	説明名称	令和元年度 決算額 (千円)	1次評価				2次評価			
								妥当性	有効性	効率性	総合評価	総合評価の理由	コスト投入の方向性	成果の方向性	意見等
12	95	観光課	1211	大山町観光協会支援事業	負担金補助及び交付金	大山町観光協会名和支部補助金	470	C	B	B	C	観光資源の維持管理及びイベントへの人的貢献は一定の成果があるが、今後の観光推進に向け、他支部等関連団体との連携協力の検討が必要。	維持	拡充	昨年度のコメント「自主組織でやってもらえないものか？協会じゃなくても各地区で出来るのではないか。要検討。地域自主組織補助金にメニュー化（協会補助金受けたらいくらか）」に対してどうだったか？名和支部は他の協会に比べると外にも見えるような活動をうまくやっている方ではあるが。
	96	観光課	1211	大山町観光協会支援事業	負担金補助及び交付金	大山町観光協会中山支部補助金	357	C	B	C	C	観光資源の維持管理及びイベントへの人的貢献は一定の成果があるが、今後の観光推進に向け、関連団体との協力等検討が必要。	縮小	拡充	花火大会協賛金支出は不適切支出。町が補助金を出している事業に2重で補助金を出すことになってしまう。大山支部と考え方は同じで自主事業に対して補助金交付したい。
	97	観光課	1211	大山町観光協会支援事業	負担金補助及び交付金	大山町観光協会補助金	831	C	B	C	B	観光協会として本部・各支部のあり方と観光協会の役割を含めて、改善の余地がある。	維持	拡充	評価内容が毎回同じである。また、町職員の手のかからない方法へ移行し職員を出すなら補助金は減らす方向へ。組織体制を見直し「協議会」でよいのではないか。観光局との接点がどうか、ないのではないか。各支部協議会を一本化して町全体で旧3支部が相互に連携して事業をされたらよい。ボランティア事務局は観光局がすればよい。
13	127	給食センター	350	学校給食費	負担金補助及び交付金	学校給食補助金	10,740	A	A	B	A	子育て世代の負担軽減策として有効である。	維持	維持	維持ではあるが、本来、元に戻せない事業はやるべきではない。

令和2年度 外部行政評価委員会 評価対象事業一覧

※令和元年度決算に基づくリスト

(単位 千円)

通し番号	整理番	所属名称	事業番号	事業名称	節名称	説明名称	令和元年度 決算額 (千円)	1次評価				総合評価の理由	2次評価		
								妥当性	有効性	効率性	総合評価		コスト投入の方向性	成果の方向性	意見等
14	149	こども課	1364	子育て支援事業	負担金補助及び交付金	チャイルドシート購入補助金	272	A	B	B	A	子育て支援の観点から、継続した事業実施が必要である。	維持	維持	法律道路交通法が変わったため、企画課交通安全対策として始まった事業だが、趣旨を子育て応援と看板替えした事業。ネット購入で明細がない領収書、購入日時点は米子市民であったが大山町へ転入後補助金申請するケースなど、新たな問題点も増えてきた。チャイルドシートは以前に比べ安価になってきていないか。割合の目標根拠、小数点はいるのか。
15		総務課		機構改革について											